

Linuxの発展に並べて見る PostgreSQLの歴史

第8回地共センター・セミナー

ーオープンソースデータベースPostgreSQLの魅力のすべてー
香川大学地域開発共同研究センター

2004-1-22

(株) 計算力学研究センター
主任 桑村 潤



讃岐饅頭とオープンソース

(宿題：讃岐饅頭とPHPより)

PHP

早い・安い・うまい

- 讃岐うどん •
 - 早い - •
 - ゆでて盛るだけ •
 - 安い - •
 - 材料原価10円 •
 - うまい - •
 - 好のトッピング具 •



目次

- Postgresの歴史
- UCB CS DB Research
- Unix,Linuxと並べて見るIngres,Postgresの歴史
- LinuxおよびオープンソースDB 日本のユーザ団体
- PostgreSQL開発コミュニティ
- 日本PostgreSQLユーザ会(JPUG)
- JPUG CDROM および、グッズ
- JPUG組織（理事会）
- JPUG会員の推移
- JPUGの今後
- PostgreSQLの未来
- まとめ

Postgresの歴史

- UCB INGRES(1973-1980) Ver.8.9
 - RT Ingres – CA Ingres II
- UCB POSTGRES(1985-1994) Ver.4.2
 - IIT ILLUSTRRA, Informix USO, IBM DB2/UDB
- Postgres95(1995-1996) Ver.1.09
 - UCB Mariposa, Cohera
- PostgreSQL(1996-) Ver.6.0-7.4.1(2003/12)
 - SRA PowerGres, Fujitsu PowerGres Plus

GRESファミリーの系譜

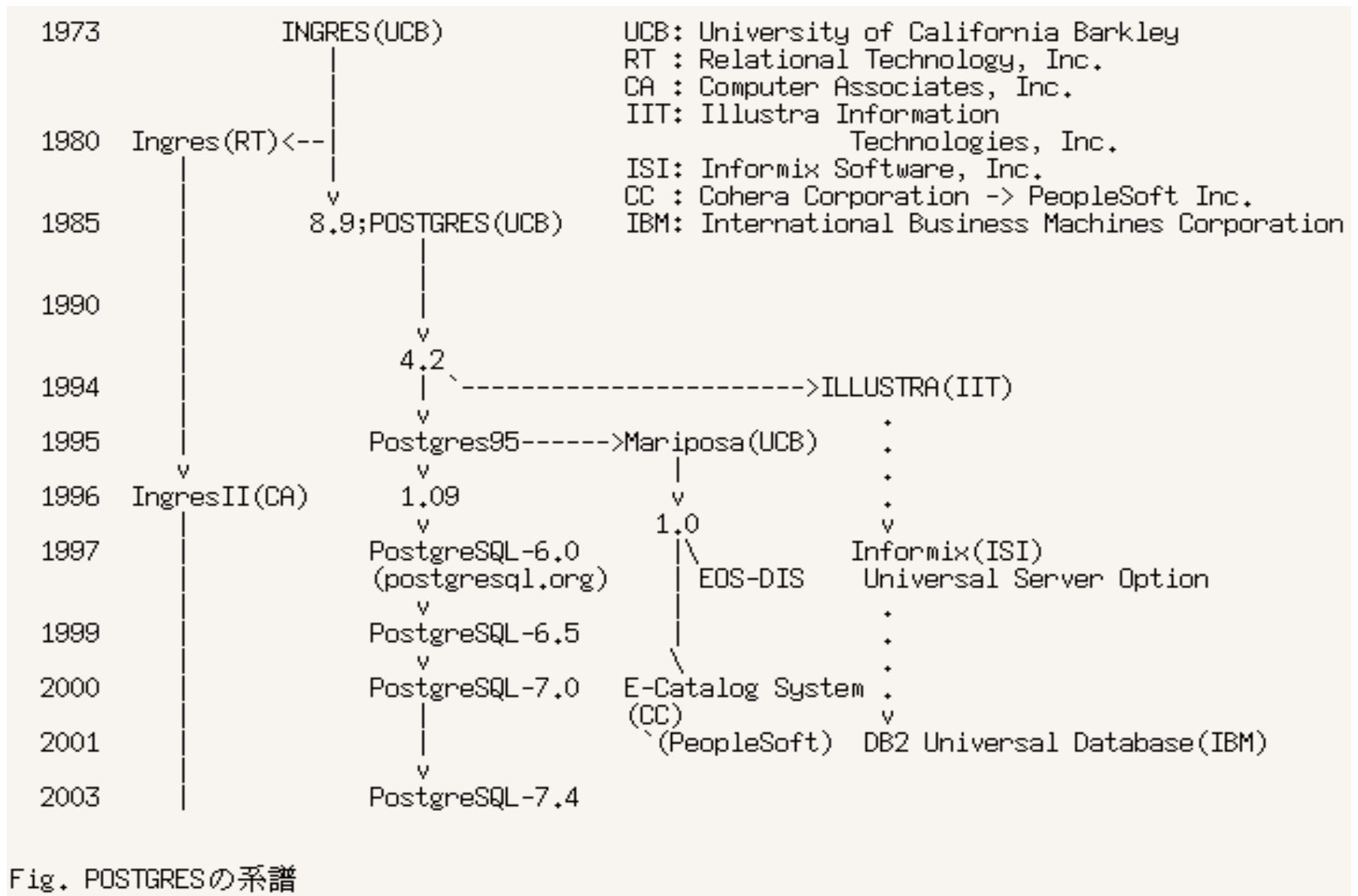


Fig. POSTGRESの系譜

UCB CS DB リサーチ

セコイア2000 地球科学プロジェクト

<http://s2k-ftp.cs.berkeley.edu:8000/>

- INGRES(INteractive Graphics REtrieval System)
 - リレーショナル データベース管理システム
- POSTGRES
 - オブジェクトリレーショナル データベース管理システム
- MARIPOSA
 - 分散データベース管理システム
- Tioga DataSplash
 - データベース可視化システム
- BigSur

(EOS-DIS:Earth Observing System, Distributed Information System)

- 科学データベース ワークフローシステム

Unix, Linuxに並べて見る Ingres, Postgresの歴史

- 1970年代 (コンピュータの普及)
 - Unix黎明期
 - BSD (Ken Thompson)
 - RDB
 - INGRES (Michael Stonebraker)
- 1980年代 (ワークステーションの普及)
 - BSD, SystemIII
 - GNU
 - INGRES 8.9
 - POSTGRES
- 1990年代 (インターネットの普及)
 - SVR4, OSF
 - FreeBSD, Linux
 - POSTGRES 4.2
 - Postgres95
 - PostgreSQL 6.0
- Plagiaware(Plamo Linux) with Apatch+PHP/FI+PostgreSQL6.5 (1997)
- RedHat Database(PostgreSQL7.1) for RedHat Linux 7.1(2001)

RDBMSとUNIXの出会い

ACM SIGMOD Record, Vol. 32, No. 2, June 2003 の “Michael Stonebraker Speaks Out”

<http://www.acm.org/sigmod/record/issues/0306/D1-DBP-stonebraker-final.pdf>

によると、INGRESの開発プラットフォームに当時は無謀ともいえるUNIXとCを選んだ理由は、バークレイの卒業生であったKen ThompsonがMikeの研究室に現れて尋ねてきたことがあり、Kenの知識とやろうとしていること信用できたからだと述べている。結局、このおかげでINGRESは成功したのだそう
だ。

http://en2.wikipedia.org/wiki/Ken_Thompson

LinuxおよびオープンソースDB 日本のユーザ団体

- 日本Linux協会(1999)
- リナックス ビジネス イニシアチブ(1999)
- リナックス コンソーシアム(1999)
- 日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム(2000)
- オープン・ソース・デベロップメント・ラボ(2001)
- その他沢山のBUG,LUGなど
- PostgreSQL (1999)
- MySQL (2000)
- Firebird (2003) 2004 4

PostgreSQL開発コミュニティ

- POSTGRES UCB
 - Michael Stonebraker
 - Paul M. Aok (POSTGRES-ML)
- Postgres95 POSTGRES-ML
 - Andrew Yu, Joly Chen
- PostgreSQL postgresql.org グローバル開発チーム
 - Marc G. Fournier
 - Tom Lane
 - Thomas G. Lockhart
 - Vadim B. Mikheev
 - Bruce Momjian
 - Jan Vieck
- PostgreSQL ML
 - ()
- Postgres95 ML
 - ()
 - (ODBC)
- pgsql-jp-ML
 -
 - ODBC
 - (Win32)
- PostgreSQL
 - (PGCluster)
 - (2)

日本PostgreSQLユーザ会

- 「日本ポストGRESユーザ会」 (JPUG) 設立総会

- 1999年7月23日幕張テクノガーデン「Y'SCafeteria」、記念CDROM配布
- 任意団体(NPO)、jp.postgresql.org ドメイン、理事8名、会員37名
 - <http://linux.ascii24.com/linux/news/today/1999/07/25/print/174336.html>

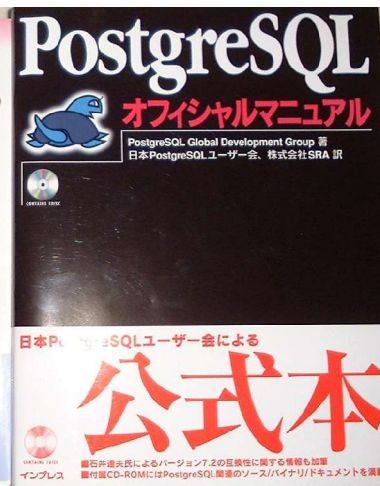
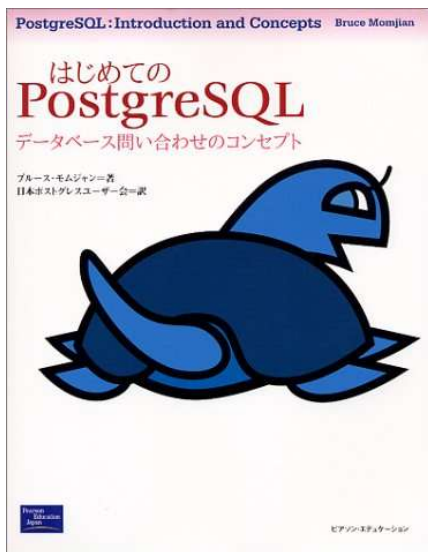
- 活動内容

- オープンソースまつり、Linux Worldブース出展、モムジャン来日講演
- 事例紹介セミナー、テクニカルコンファレンス、ML(jpug-users,pgsql-jp)
- 記念CDROM・グッズ製作、文書・書籍和訳、新刊本書評
- 分散トランザクション開発、Websiteアプリケーション開発

- 名称変更

- ドメイン名postgresql.jp(2001/11)
- 「日本PostgreSQLユーザ会」(2003/06)

JPUG 製品



JPUGグッズ



JPUG組織（理事会）

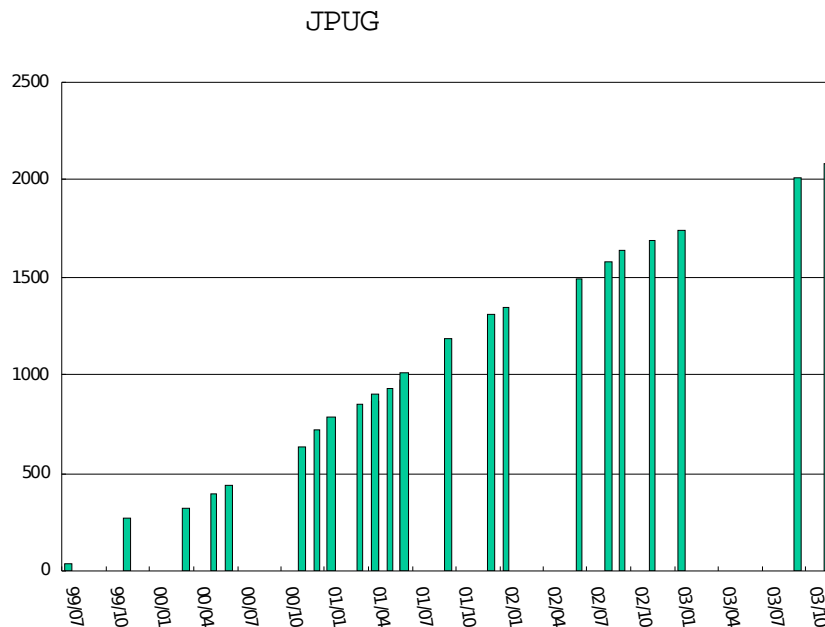
- 事務局 ●
- ネットワーク ●
- 分科会 ●
 - JPUGウェブサイト管理（2000） -
 - JPUG CDROM作成（2001） -
 - 文書・書籍関連（2002） -
 - PostgreSQL Book翻訳(2001)を継承 -
 - 分散トランザクション開発（2002） -
 - ネットアプリケーション（2003） ●
 - JPUG業務アプリケーション(2001)を継承
 - PostgreSQLのしくみ（2003）

JPUG会員数の推移

(web.archive.org)

date_part	count	
1999	281	281
2000	435	716
2001	571	1287
2002	421	1708
2003	376	2084 (11/14)

99/07/23	37
99/11/17	268
00/03/04	327
00/05/20	397
00/06/17	436
00/11/08	631
00/12/06	717
01/01/31	787
01/03/01	854
01/04/01	870
01/04/30	900
01/05/16	932
01/06/16	978
01/06/29	1012
01/09/27	1185
01/12/01	1307
02/01/28	1346
02/06/03	1490
02/08/02	1578
02/09/28	1639
02/11/25	1689
03/01/28	1740
03/09/20	2009
03/11/14	2084



JPUGサイト

<http://www.postgresql.jp>



日本 PostgreSQL ユーザ会
Japan PostgreSQL Users Group

お知らせ

2004年1月5日

現在会員数は 2133人です。

2003年12月27日

ボランティア募集のお知らせ

ユーザ会では、来年のPostgreSQLカンファレンスのボランティアスタッフを募集しております。

おかげさまでこのカンファレンスも毎回規模を大きくして開催できるようになっており、次回も今回を上回る内容で開催できるように準備に着手しています。

また、規模が大きくなるにつれ運営スタッフの手も足りなくなっており、会員の皆様にぜひカンファレンスのお手伝いをしていただきたいと思います。

仕事の内容には、事前準備、当日の運営、進行管理などいろいろあり、必ずお手伝い頂ける仕事があります。ご協力頂ける会員は、ぜひ永安(

snaga@postgresql.jp)まで御連絡ください。皆様のご協力をお待ちしています。

2003年12月24日

pgcluster ML を立ち上げました

三谷さんの開発するPostgreSQLのマルチマスタ同期レプリケーション・システムPGClusterについての意見交換やノウハウの共有を目的としたML(pgcluster)を立ち上げました。

このMLはユーザ会会員でなくてもご参加いただけます。ML参加の方法は[こちら](#)をご覧ください。

2003年11月18日

PostgreSQL 7.4 リリース!

PostgreSQL 7.4 がリリースされました。ダウンロードは[こちら](#)からどうぞ!

2003年11月11日

「日本PostgreSQLユーザ会 四国支部設立記念講演会」のお知らせ

NPO団体としてのJPUG

NPO法案の可決は、日本におけるインターネットやオープンソースソフトウェア(OSS)運動の高まりにとっても大きな追い風となった。1999年になって、それまで、草野根的なユーザコミュニティとして活動していたグループが、日本Linux協会や日本PostgreSQLユーザ会などのようにNPO団体として次々と発足するに至った。

それまでOSSは、国内の企業ではなかなか認められにくく、企業にとっては導入に踏み切れないため、コスト削減のチャンスを逸することが多い状況であった。ソフトウェア製品の開発成果は、導入数の増加という数字でしか実際には目にできないが、野放しのソフトウェアを導入したことを公の組織や企業は認めるわけにもゆかない。このような状況下で、法的に認められた団体によるソフトウェアとその事例の紹介や教育活動は、普及活動にはなくてはならないことであった。

また、OSやDBMSは、オープンソース・ビジネスモデルの中核となる製品としての位置づけもある。ビジネスチャンスを狙う企業にとって、その位置づけゆえに、1つの企業で抱え込むことのできないOSS開発を間接的に支援するための、バッファとしての役割をになうことも、特に企業会計上必要となる金銭の授受を明確にすることを、NPO法人となることで可能にした。

JPUGの今後

- 他コミュニティとのコラボレーション
(分散トランザクション開発分科会はOSDLプロジェクトと共に進行中)
- 現実世界での需要の把握
(セミナー、懇親会、合宿などでの意見交換は行われている)
- デベロッパー支援、エデュケーション
(PostgreSQLのしくみ分科会に期待)
ml.postgresql.jp/mailman/listinfo/hackers-jp 開始
- 地域コミュニティとの親睦、普及活動
(四国、広島、九州、大阪、北海道など地方でのセミナー)
- マイグレーションのための情報収集

PostgreSQLの未来

- 商用化バージョン
 - PowerGresシリーズ、インターフェースを共有可能
- 開発組織のシフト
 - 企業の枠を超える、日本の開発コミュニティ
- 分散・連合データベース系
 - ミドルウェア+ α となるようなスキーマの開発
- インストーラ付き各種プラットホーム版
 - Windows XP版(開発中)
 - Mac OS X 版 (JPUG CDROM)

まとめ

- 欧米ではM高P低?
 - O/Mとの住みわけ、前門のO後門のM、 基幹 / Web
 - Linux Journal 2003 Editors'ChoiceAward DB部門受賞
- POSTGRESコミュニティと不況下日本の特殊事情
 - マイグレーションとニッチ市場
- 現実世界に則した開発が必要
 - ビジネス抜きでは育たないミドルウェア
- 日本語で話せる開発コミュニティ
 - 日本語の開発者と英語の開発チームの仲介必要
 - Hackers-in しくみ分科会

